

株式会社青山精工様による「SDGs宣言」策定について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、グループ会社である株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング（代表取締役社長 石川 聡）を通じて「〈あきぎん〉SDGs経営支援サービス」をご提供しております。

今般、本サービスを利用し、株式会社青山精工様が「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行グループは、地域におけるSDGsの達成に向けた取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

記

【会社概要】

会 社 名	株式会社青山精工
所 在 地	鹿角市十和田末広字紀ノ国平42
代 表 者	代表取締役 青山 亜起菜
業 種	精密機械器具製造業
企 業 紹 介	1969年の創業以来「コミュニケーション・自発性・納期遵守の意識・組織の柔軟性」を風土に、各種精密機械・難削材加工に挑戦し続け、精密機械部品や医療用機器等の日本のものづくりを支えてまいりました。 「人として正しいか」を判断基準に、「社会的使命を有する組織に所属している」実感と責任、利他の心と思いやりを持って行動してまいります。
SDGsへの取組み (別紙参照)	○顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組みの構築と実践 ○事業継続計画（BCP）の策定 ○地元・シニア人材の活用推進 等

(以 上)

SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。



株式会社 青山精工

SDGs宣言

「人間尊重を礎に顧客第一主義を貫き、全従業員の物心両面の幸せを実現する。
更には社内の環境整備改善や、地域社会への貢献を通じて会社の質をより一層高める。」

経営理念や行動指針を社内で共有し、
社員一丸による会社の質の向上に向けた取組みを通じ、
地域の未来を牽引する企業として地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

2022年7月 代表取締役 青山 亜起菜

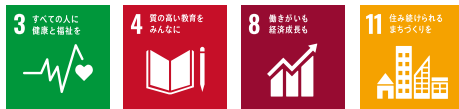
SDGsの達成に向けた取組み

従業員の物心両面の幸せ

経済的な安定・豊かさの実現と生き甲斐・働き甲斐を従業員一人一人が感じ取れる取組みを実践し、従業員が自発的に人間性を高めていく環境の創出に取り組めます。

〈具体的な取組み〉

資格取得時の祝金支給、資格手当付与制度の整備／各種休暇制度の整備と休暇取得しやすい環境づくり／ストレスチェックの実施／その他福利厚生面の充実

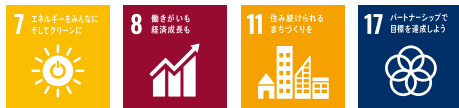


環境整備

「モノづくり」に勤むため、保守や5S活動を継続的に展開することにより、お客様に安心を提供し、従業員が安全で働きやすい環境づくりを目指します。

〈具体的な取組み〉

5S活動の継続的な展開／設備のメンテナンスを重視した活動／安全衛生・健康に関する研修(ヒヤリハット研修、禁煙教室等)の実施、社内報を通じた従業員とその家族への活動内容等の周知／事業継続計画(BCP)の策定



顧客第一主義

お客様へ満足を提供するため、継続的な工程改善に取り組み、品質向上・不良削減・納期短縮などを実現させ、お客様との長期・継続的かつ良好な関係性の構築に取り組めます。

〈具体的な取組み〉

継続的な工程改善／顧客満足度調査の実施／顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組みの構築と実践／自社ホームページを通じたSDGsに関する取組みの情報開示



地域社会貢献

地域の雇用・行事・教育・環境保全等において独自性の高い取組みにより、地域の構成員として広く認知され、地域社会から必要とされるとともに、従業員とその家族が誇れる企業を目指します。

〈具体的な取組み〉

地元・シニア人材の活用推進／各地域行事に対する支援／学校・教育機関に対する多面的な支援／従業員が行うボランティア活動に対する支援



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。